## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

<u>公表:2025年3月31日</u>

事業所名 エジソンキッズ青森西

		チェック項目	はい	いいえ	課題・工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切であるか	5	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	4	1		現時点でパリアフリー化でないことによる困難 さは無いが、今後必要性が高まった際には整備 ・設置の検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	5	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意向 等を把握し、業務改善につなげているか	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	4	1		自己評価はホームページにて公表している。今 一度全職員に周知し再認識してもらう。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	0	5	第三者委員会を立ち上げられて いない	適正な施設運営のために、評価者の選定 や機関の設置を進めていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	5	0		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	5	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使 用しているか	5	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0		
適	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	5	0		
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認しているか	5	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い 、気付いた点等を共有しているか	5	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげてい るか	5	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断 しているか	5	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	4	1		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っていることを認識せず支援にあたっていた職員への周知を徹底していく
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画しているか	5	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		主に送迎時に情報共有を行っているが、 必要に応じて担当者会議やケース会議の 機会をより多く設けていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	0	5	該当なし	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か	2	3		当該連携業務を行ったことのない職員もいるため、適性を見た上で業務担当職員の均 一化を図っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報 を提供する等しているか	1	4		該当児童がいないが情報提供する体制は 整っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		当該連携業務や研修受講を行ったことのない職員もいるため、適性を見た上で業務担 当職員の均一化を図っていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2		放課後児童会を利用している児童もいる が、今後それとは別に交流の機会創出を図 れるよう検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		協議会等への参加を行ったことのない職員 もいるため、適性を見た上で業務担当職員 の均一化を図っていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	5	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか	1	4		支援対応している職員としていない職員間での 情報共有をより密に行うほか、適性を見た上で 支援対応職員が固定化されないようにする
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	5	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	5	0		
/5	32	親子イベントを開催する等により、保護者 同士で連携・交流し情報共有できるよう支 援しているか	3	2	保護者同士で連携しているか 分からない	親子イベント等を通して保護者同士の交流 機会を設けている
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	3	今の所該当するケースなし	該当するケースが発生した際には対応でき る体制が整っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信しているか	1	4		行事予定は定期発行しているが会報の発行は不 定期であるため、連絡する事項やその重要度を 鑑みて発行頻度を増やすことを検討していく
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしている か	5	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5		行事の内容や参加の必要性をよく吟味して、状況に応じて地域 住民が参加することを前提とした行事の企画・立案をしたり、 その実施を地域に広く呼び掛けていく
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知しているか	4	1		各マニュアルを策定している事を改めて職 員や保護者に周知していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		訓練に参加できていない職員もいるため、児童の出席だけでなくシフトも考慮 して訓練を実施していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確保する等、適切な対応をしているか	5	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		身体拘束に関する各対応は行っており体制 も整えている。今一度全職員に周知し再認 識してもらう。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	アレルギー対応はしているが医 師の指示書はない	保護者からの聞き取りによるアレルギー対応で あるため、今後必要に応じて医師からの指示・ 指導を仰ぐことも検討していく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	5	0		



